

組織内議員 群馬県議会議員 本郷高明より



日本の学校教育のあり方は、諸外国と大きく異なる部分があります。それは、教職員の子どもへの携わり方です。諸外国では、教職員の業務は「授業」に特化していますが、日本では、教職員が授業だけでなく、生活指導や部活指導までを一体的に行っています。さらに、通学路での安全確保や夜の巡視指導といった学校外での子どもの活動にまで教職員が対応するケースもはや日常の風景。日本の学校教育には、子どもたち一人ひとりを総合的に把握しながら指導するという特徴があります。現在の日本型学校教育は、幼いうちに身につけるべき資質や人格、能力を育むための場として学校が発展してきた姿だと求めるでしょう。しかし、優れた点が多い反面、それは現場の教職員の「過度の負担」の上に成り立っているという現実があります。教職員の労働環境、労働条件がニュースなどで広く知られるようになり、教員採用試験の倍率は全国的に低下の一途をたどっています。埼玉県内の市立小学校教員が「教員の時間外労働に残業代が支払われていないのは違法だ」と、県に未払い賃金の支払いを求めた「埼玉県教員超勤訴訟」が注目を集めました。さいたま地裁は、請求を棄却した一方で「教育現場の勤務環境の改善が図られることを切に望む」と異例の付言をするなど、新たな潮流が生まれる萌芽は見られるようになってきていますが、大きな改善につながるにはまだ時間がかかりそうです。次世代の学校教育が目指す姿、その実現への構想は、少人数指導を実施するための必要な教員定数を確保する事につきま。徹底的に要望を続けていきたいと思ひます。

GTU Archives

## 群馬県教組アーカイブス

### 勤評闘争前夜（愛媛県の勤評闘争III）

1957年7月、衆議院文教委員会で社会党の辻原弘一議員の質問に対し、文部省は「地公法と地教行法で勤務評定は定められている。できるだけ学校の実態に即したものにしたい。秋ごろまでにはまとめた」と答弁。日教組は8月に「勤評は全国の教員の身分に関する問題である。教員の意見を聞くべきだし、事前に日教組と相談するべきだ。」と文相に申し入れ、大臣は「案がまとまったら日教組と相談したい。」と答えました。しかし、文部省地方課長は「それは困る。勤評は法律で定められていることを実施するだけ。日教組と相談する義務も考えもない。」と強硬な姿勢を明らかにしました。

日教組は10月の第44回中央委員会で勤評の意図を次のように分析しています。「第一に、子どもの自主性と学力を伸ばす国民のための教育ができなくなる。第二に、教育の特殊性から科学的、客観的な評定を行うことが不可能である。第三に、昇給昇格のストップや不当転退職に悪用されるおそれが多分にある。」そして、勤評の真の狙いは、戦前のように教育を統制し、政府の思うままに教育を行う仕組みをつくることであり、教師の自主的な行動を抑圧し、子どもの教育を守ろうとする組合運動を圧迫するものであると主張しました。このころから愛媛県では第二次勤評闘争が始まっていたのです。

### 群馬県教育研究会 2

演題 「写真で伝える紛争地、被災地の声」  
講師 安田菜津紀さん

認定 NPO 法人 Dialogue for People 副代表 / フォトジャーナリスト



2022年  
10月15日(土)  
13:20 ~ 15:10

会場 群馬県教育会館 5F ホール(前橋市)  
オンライン会場 太田教育会館(太田市) 碓氷教育会館(安中市)  
高崎市教育会館(高崎市) 甘楽教育会館(富岡市)  
※組合員は自宅からのWEB参加も可能です

詳しい日程・申し込み方法等については後日配付する案内チラシでお知らせします。組合員の皆さんの多数の参加をお待ちしております。一般の方々も参加できます。(新型コロナウイルス感染状況により、会場への入場人数を制限させていただく場合もあります)



発行所  
前橋市大手町3の1の10  
(教育会館)  
電話 (027)231-1151(代)  
群馬県教職員組合  
http://gtunet.com

群馬県教職員組合HP

## 2023年度教育予算要請行動に向けて

日時：2022年8月10日(水) 10:00 ~ 12:00

会場：群馬教育会館 5階大会議室

毎年夏に行っている教育予算要請行動。一昨年度は書面で、昨年度はWebでの要請でしたが、今年度は対面での実施となります。要請書の作成にあたり組合員の声を集めたところ、以下のような意見をいただきました。(一部抜粋)



### ◎教育予算増額について

- ・ 病休補助が見つからない。激務であること、仕事の割に給料が少ないことなどを理由に引き受け手がいない。次はだれが病休に入るのか。助けてください。
- ・ 不登校や特別な配慮を要する子どもなど、担任だけでは対応しきれない状況が多く、学校で生じている。もっと人員を増やさないとも手が回らない。
- ・ 特別支援学級の配置基準を8名から6名に改善してほしい。

### ◎教育施策の推進について

- ・ 特別支援学級の担任の空き時間がほとんどないので、持ち時数過多の現状を改善してほしい。
- ・ 初任研の後補充が来ていない。初任研がある日は、初任者が担当している学級は自習になり授業が遅れるし、担任も不在になる。補助をする教員も大変だ。

### ◎待遇改善について

- ・ 再任用や定年延長により、職務内容は変わらないのに大幅に収入が減ってしまう。同一労働同一賃金の実現をお願いしたい。
- ・ 臨時教員の給与の上限の廃止をするか、給与上限を大幅に引き上げてほしい。
- ・ 休日の中体連の大会で、救護に来ている養護教諭の保障と手当をお願いしたい。係員も同様。



### ◎長時間労働解消と勤務諸条件の整備等について

- ・ 「〇〇教育の充実」が次々に増えることはあっても減ることがない。「断捨離」の一つの方法として、「一つ買ったら一つ捨てる」ことが大切とある。教育も同様。
- ・ コロナ禍において廃止、縮小、ICT化した教育活動を安易に元に戻さないでほしい。
- ・ 養護教諭の業務は増えるばかり。「働き方改革」はありません！

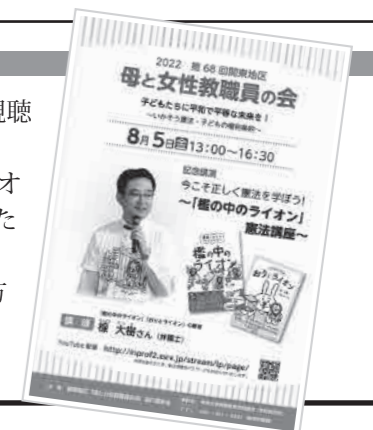
参加者の募集をしています。希望者は各総支部に連絡してください。日頃、疑問に思っていることを、ぜひ直接県教委に伝えてください。

## 関ブロ母女で憲法を学ぼう！

関東地区で持ち回りの「母と女性職員の会」が今年も YouTube 配信(8月末まで視聴可能)で実施することになりました。

今回の講師は、中学校向けの公民の教科書資料集にも採用された「檻の中のライオン」の著者、椋大樹(はんどうたいき)弁護士です。憲法を「檻」、権力を「ライオン」にたとえ、憲法についてわかりやすくお話していただきます。

8月5日当日は、群馬県教育会館の大画面で視聴できます。個人受信をご希望の方は、申し込み後にメールでパスワードをお知らせします。(チラシ参照) 視聴はどなたでもできますので、この機会に憲法について勉強しましょう。



群馬県教職員組合のみなさまへ

中央ろうきん

家計見直し

# 借換キャンペーン

2022.4.1 金 2023.3.31 金

500円分のQUOカードプレゼント!

対象条件

有担保ローン・無担保ローン(マイプラン含む)の借換シミュレーションを実施された方

【留意事項】※ホームページ上での借換シミュレーションはキャンペーン対象外となります。※キャンペーン期間中、初めての借換シミュレーションのみを対象とさせていただきます。※QUOカードは一人様500円分までとなります。※中央ろうきん以外の金融機関からお借入れされているローンが対象となります。※その他のキャンペーンとの併用はできない場合がございます。※詳しくは(中央ろうきん)群馬地区営業店までお問い合わせください。

(中央ろうきん)へ取次ぎを希望の方は組合事務所まで商品の詳細は(中央ろうきん)群馬地区営業店へお問い合わせください。 [2022年7月1日現在]

組合加入はスマートフォンインターネットからも! 仲間の声を広げよう! 組合加入はこちら→

# 日政連「古賀ちかげ」当選!

選挙区「白井けいこ」は及ばず



第26回参議院選挙が、6月22日(水)公示、7月10日(日)投開票の日程で行われ、比例代表で日政連候補の「古賀ちかげ」は、全国の仲間の支援を受けて当選しました。また、群馬県選挙区では県教組が推薦した「白井けいこ」候補が138,429票を得ましたが、残念ながら議席には及びませんでした。

7月11日(月)昼、全国の県教組をWebで結んで行われた報告会で、「古賀ちかげ」さんは次のように決意を述べました。

皆さん本当にありがとうございました。選挙戦の最後を福岡で終え、実家に帰って10日の午後から落ち着かなくなってきたのですが、私にはみんながいるから大丈夫と思ってすごしてきました。

これから、精一杯、皆さんと学校のためにがんばります。候補者に決まった時はとにかく原稿を覚えるのに精一杯でしたが、今、自分の考えを自分の言葉で相手に伝えていくことが大事だと思っています。

私は、組合員の皆さんから教えてもらった、「教育を子どもの目線で、子どもの側に立って考えていく」「おかしいことはおかしいときちんと言ふ、声をあげていく」ということを議員になっても続けていきます。改憲勢力が2/3を超えていることなど、厳しいことはわかっていますが、私には皆さんの大きな力があります。そのことを心にきざんで前に向かって歩いていきます。



7月10日(日)の夜、前橋市内の事務所で行われた集会で、「白井けいこ」さんは次のようにあいさつしました。

みなさんのおかげで、18日間の選挙戦を全力でがんばってこれました。連合群馬、立憲民主党、国民民主党の皆さんと一体となって18日間やり切れたので、結果はとても悔しいのですが、悲しくはありません。ウグイスの皆さん、運転手さん、事務所を守ってくれたスタッフ、産別の皆さんに心から感謝します。これからも、働く者や弱い者の立場に立って活動していきたいと思ひます。

今回の第26回参議院選挙における日政連候補の結果は以下の通りです。

|         |                |         |    |
|---------|----------------|---------|----|
| 比例代表    | 古賀 ちかげ (新人)    | 144,344 | 当選 |
| 愛知県選挙区  | 斉藤 よしたか(現職:2期) | 403,027 | 当選 |
| 鹿児島県選挙区 | やなぎ 誠子 (新人)    | 185,055 | 落選 |

新たな  
研修制度

## 文科省にパブリックコメントを送ろう!

7月1日、免許更新制は廃止されたのですが、来年4月から、教員の研修履歴をつくることやそれを元に管理職が研修の受講奨励を行うなどの、新たな研修制度が始まることになりました。

文科省は6月30日に研修制度に関わる「指針」と「ガイドライン」の案文を公表し、パブリックコメントの募集を始めました。案文には、国会審議で日政連議員が質した、「研修記録は教員の負担にならないよう簡略化すること」の記載がなく、研修の成果を求めるような記述もあり、このまま大臣告示がなされると、働き方改革に逆行し、学校が一層混乱することが考えられます。文科省はパブリックコメントをふまえて8月中旬に「指針」「ガイドライン」を大臣告示する予定です。私たちの新たな研修制度に関する「指針」「ガイドライン」に対して、現場の意見(パブリックコメント)を送りましょう。

### ○「公立の小学校等の校長及び教員としての 資質の向上に関する指標の策定に関する指針改正案」 に関するパブリックコメント

方法 郵送、FAX、電子メール(個人の機器か、組合事務所の機器を使用する)

提出先 住所:〒100-8959 東京都千代田区霞ヶ関3-2-2  
文部科学省総合教育政策局教育人材政策課 宛

FAX: 03-6734-3742

メールアドレス: kyoikujinzai@mext.go.jp

※件名は【指針改正案への意見】として下さい。メール本文に意見を記入します。

複数の論点について意見がある場合には、論点ごとに1枚に1意見、1メールに1意見とすること。

### ○「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励に関するガイドライン案」 に関するパブリックコメント

方法、提出先等は上記と同じです。また、件名は【ガイドライン案への意見】として下さい。

## — 日教組夏季研究集会に参加しませんか? —

### ○日教組栄養教職員研究集会

開催日時: 7月30日(土)13時~31日(日)12時

### ○母と女性教職員の会全国集会

開催日時: 8月2日(火)10時~16時

### ○両性の自立と平等をめざす教育研究会

開催日時: 8月3日(水)10時~16時

### ○障害児教育研究集会

開催日時: 8月6日(土)13時~7日(日)15時

### ○日教組全国学校事務研究集会

開催日時: 7月30日(土)13時~31日(日)15時

開催場所: 山梨県民文化ホール

### ○臨時・非常勤教職員等全国交流集会

開催日時: 8月27日(土)11時~17時

### ○日教組養護教員部研究集会

開催日時: 9月24日(土)11時~25日(日)15時

### ○日教組全国組合書記・職員研究交流セミナー

9月中、下旬予定

### ○TOMO-KEN

開催日時: 10月8日(土)13時~9日(日)12時

※以上、開催場所は日本教育会館(東京都千代田区一ツ橋2丁目6-2)

## ◆◆◆ 県教組 PR チラシの配付を ◆◆◆



県教組では、多くの先生方に教職員組合について知っていただくため、夏休みを「『組合PR』強化期間」とし、全職員へ県教組PRチラシを配付するとりくみをおこないます。

次回分会発送(7/22発送予定)で県教組PRチラシ(全職員数)と掲示用チラシ(1枚)を送らせていただきますので、分会員の皆さまには以下のとりくみをお願いいたします。

- ① PRチラシを職員に配る。
- ② 掲示用チラシを職員室等に掲示する。  
(②は分会の実情に応じてとりくんでください。)

